

全国の看護師を応援！

CO-OPナース

医療福祉生協連の看護師求人サイト「CO-OP ナース」に掲載されている病院やそこに勤務する看護師の仕事を紹介します。



前列右端が厚美道子さん

その人らしくを支える看護を
東京保健生協 南池袋訪問看護ステーション所長 厚美道子

当生協には訪問看護ステーションが8事業所あり、全事業所の利用者数は月平均712人です。昨年の看取り件数222件のうち、在宅での看取りは130件でした。当ステーションは、法人で最初の事業所で、開設21年目を迎えました。

た、認知症初期集中支援チーム[※]としても活動しています。このチームは、認知症でお困りの方に早期から地域でかわかり、その人らしい生活を支援することをめざしています。

あるお宅に訪問すると、物忘れなどの認知症状を自覚しながらも、解決策を見つけられず、ご本人やご家族が悩んでいました。その方は「上野まで行きたい」と出かけたが、迷ってしまったことがあり、外出がめっきり減ってしまっていました。ご家族は迷子になることを心配し、出かけることに反対していました。しかし私たちが支援したことで、ご本人が長年仕事でかかわってきた土地に行きたい、顔見知り

会いたいという思いで出かけていたことが理解でき、その思いに添うような介護ができるようになりました。認知症の介護で悩むご家族を、またご本人の気持ちを支える看護の役割を感じた事例でした。

また都心では、浴室が狭く訪問入浴も受けられない環境の方がいます。そんな方に、寝たきりになっても清潔で気持ちよく過ごしてほしいと、秘密兵器の簡易シャワーを取り入れました。洗髪、手足浴、陰部洗浄が簡単にできるので、職員間で取り合いになるほど活躍しています。

医療的なケアだけでなく、介護が必要な方に、その人本来の生活に近づけられる看護を提供していきたい。そして認知症の方にも早期でかわかることで、対応・介護が適切にでき、住み慣れた地域で自分らしく過ごせる手助けができればと思っています。今日も私たちスタッフは、自転車に簡易シャワーを積んで、訪問看護に向かいます。



簡易シャワー

※介護や医療の専門家によるチーム。2015年1月に決定された「認知症施策推進総合戦略(新オレンジプラン)」に掲げられている7つの柱のうち、「認知症の容態に応じた適時・適切な医療・介護等の提供」を実現するために誕生。

医療福祉生協連の看護師求人サイト

CO-OPナース

<http://nurse-coop.jp/>



北は北海道から南は沖縄まで42都道府県にある、110の医療福祉生協。75の病院、337の診療所、187の訪問看護ステーション、28の老人保健施設を展開し、約1万2000人の看護職員が勤めています(2016年3月末現在)。全国ネットワークを生かした豊富な求人サイトを、完全無料で利用できます。

このサイトに載っていない事業所でも、気軽にお問い合わせください。